

卒業 50 周年「はまゆう会」クラス会

辻 秀徳 (昭和 35 年応化 2 部卒)

今年は卒業 50 周年を迎えるため、数年前から少し大型のクラス会旅行も提案されていたが、仲間数名が体調を崩したこともあり、同期の「珊瑚会」(機械科 II 卒)にも参加を呼びかけ、有志 5 名を併せて総勢 22 名で恒例の伊豆方面への一泊旅行を楽しんだ。

レンタルバスをチャーターして横浜駅前を 10 時に出発し、途中の小田原駅からの乗車組も加わり、早速少々アルコールも入って賑やかに談笑しながら、伊豆小室山などを散策して廻り、夕刻早く川奈のペガサスハウスに到着した。

夕食では大方が平素の節制度をやや緩めて飲むほどに、気持ちも少し若返ったように盛り上がった。その後の二次会では、更なる酒宴、カラオケ、マージャン、囲碁など、掛け持ちもしてそれぞれに深夜まで楽しんだ。

翌日は城ヶ崎海洋公園の海岸遊歩道をウォーキングし、脚力の衰えを痛感しつつも何度か小休止して汗を拭きながら全コースを歩いた。

帰路は昼食に名物そばや海鮮料理を賞味した後、寄り道して土産の干物を買って、半数以上は舟をこぎながら無事に帰着した。

仲間内の話題の一つはやはり健康問題で、今年は大半が後期高齢者となることから、健康状態も個人差が目立つようになり、全員での宿泊旅行を続けるのは難しくなるとの声が多く、今後は近場での会食を中心にして、出来る限り永くクラス会を存続させたいとの意向でまとまった。

同窓会への今後の参加についても一部の仲間から話があった。この数年間、同窓会の会合に、昭和 10、20、30 年代卒業の方々の参加数減少が顕著に見られるように、高齢化に伴い参加意識はあっても実行困難になるのは止むを得ない。

これまでは高い参加率を維持してきた「はまゆう会」の仲間の健康を願うこと切です。



S35 (II) 卒「はまゆう会」クラス会旅行
(於 川奈ペガサスハウス)